

多様な工業製品の塗装に 柔軟に対応

- 納期相談
- 企画力 自信有
- コスト相談
- オンライン技術
- メイドインジャパン
- 試作可
小ロット
- 量産対応



塗装ブースでの作業の様子

主な事業内容

工業製品の塗装

主な取引先(納入先)

自動車部品メーカー、
電気機器メーカー、店舗用全物メーカー

主な製品

自動車用アルミホイール、医療機器、
音響機器、住宅・店舗関連設備

業務内容 前後の工程含め 最適な方法を提案

大松工業は、医療機器やスピーカー、店舗用什器など、様々な工業製品や部品の塗装を手がける。昭和40年代半ば以降、自動車用アルミホイールの塗装を長く請け負い、実績を積み重ねてきた。その後、アルミホイールの生産が海外にシフトしたこともあり、ほかの分野にも顧客を拡大した。現在100社以上の企業と取引がある。

社内には前処理、組立、シルク印刷、梱包などの塗装以外の工程にも対応できる体制を整える。松川長久社長は「様々な業種とのお付き合いがあるので、専門業者として多くの「引き出し」を持つている。顧客の要求を聞けば最適な塗装方法を提案できる」と胸を張る。

強み 加工設備や治具を 社内で製作

創業者で松川社長の父・命氏（没）は起業して数年、研磨やプレスなど金属加工の仕事をしていた。命氏はアイデアマンで、塗装事業を始めた後は生産ラインの主要設備を自ら設計・製作。なかでも、製品が上下に移動する縦型焼き付け乾燥炉は熱が逃げにくい構造で、

設置スペースも小さくて済むという利点があり、30年以上使用している。

社内には金属加工や溶接作業を行う加工部門も持ち、試作品づくりのほか、製造現場で使う治具も自社で開発し、作業の効率化を図っている。また、施設外就労の障がい者も受け入れており、彼らが作業をしやすくするための道具類も製作している。

社内改革 管理システムを 導入して生産性向上

社内には5ラインある生産設備をうまく使い分け、納期や数量など顧客の要望に柔軟に対応している。近年は生産管理システムを導入し、作業の計画や実績を情報として共有することで、生産性をさらに向上させた。また、環境や品質保証のマネジメントシステムの認証取得に向けての準備を進める。

20代、30代の若手が活躍する一方、65歳以上のスタッフも10人在籍する。最高齢は77歳だという。松川社長は「社内には一人ひとりが自分で考え、試行錯誤や工夫を重ねて、仕事の仕方を改善していく文化がある。社歴の長い人たちには若い世代にそれを伝えてほしいとお願いしている」と話す。

社長あいさつ



代表取締役
松川 長久さん

10年以上前から経営を任せられ、平成30年に社長に就任しました。これまで社内の活性化をめざして様々な手を打ってきました。今後はそれを企業としての成長につなげ、社外にも価値として還元することで、顧客とさらなる良好な関係を築いていきたいと考えています。

主な保有設備

- シャワー式脱脂装置 1基
- ノーボンブ型塗装ブース 8基
- スラット式焼き付け乾燥炉 2基
- 縦型焼き付け乾燥炉 2基
- 吊り下げ式焼き付け乾燥炉 1基

大阪
03

住 所／〒581-0039
八尾市
太田新町5-38
T E L／072-949-0854
F A X／072-948-4441
創 業／昭和43年4月
設 立／昭和52年4月
資本金／1,000万円
従業員／37名



従業員が改装した本社事務所



本社社屋



<https://daimatsu.cc/>